

令和5年2月7日  
世田谷保健所  
感染症対策課

## 9価HPVワクチンの定期予防接種化について

### 1 主旨

ヒトパピローマウイルス（以下「HPV」という。）は、皮膚や粘膜に感染するウイルスで、主に性交渉により感染し、子宮頸がんや性感染症の原因となるウイルスである。

子宮頸がん予防ワクチン（以下「HPVワクチン」という。）は、平成25年に予防接種法に定める定期の予防接種に位置づけられ、子宮頸がんから最も多く検出される2つのHPV型を予防する2価HPVワクチン（サーバリックス®）と、性感染症の1つである尖圭コンジローマの原因となる2つのHPV型も予防する4価HPVワクチン（ガーダシル®）の2種類が使用可能となっている。

令和4年11月に開催された厚生科学審議会において、子宮頸がんへの関与が大きい7つのHPV型を予防する9価HPVワクチン（シルガード9®）を令和5年4月1日より定期の予防接種として使用可能とする方針が了承されたので、実施の概要と区の対応について報告する。

### 2 HPVワクチンの種類

	予防できるHPV型	
	子宮頸がん原因型	性感染症原因型
2価HPVワクチン (サーバリックス®)	16型、18型	—
4価HPVワクチン (ガーダシル®)	16型、18型	6型、11型
9価HPVワクチン (シルガード9®)	16型、18型、31型、33型、 45型、52型、58型	6型、11型

※9価HPVワクチンの薬事承認は令和2年7月

### 3 実施の概要

#### (1) 対象者及び対象者数

##### ①定期接種

小学6年生から高校1年生相当年齢の女子 約12,700人

##### ②キャッチアップ接種

平成9年4月2日から平成18年4月1日生まれの女性 約37,300人

#### (2) 接種費用

無料（全額公費負担）

#### (3) 接種方法等

筋肉注射により3回接種（接種間隔は4価ワクチンと同様）

#### (4) 交互相種

同じ種類のワクチンで接種完了することを原則とするが、接種医師と相談のうえ、2価あるいは4価HPVワクチンを接種していた者が残りの接種で9価HPVワクチンを選択することが可能である。

#### 4 令和5年度予算（案）

259,520千円

※2価、4価、9価をすべて含めたHPVワクチン接種にかかる経費

【内訳】世田谷区・玉川医師会委託費、特別区等相互乗入医師会委託費等

#### 5 今後のスケジュール（予定）

令和5年 3月中旬 区のホームページに掲載

3月下旬 対象者へ通知送付

4月1日 区のおしらせ掲載